

奈良盆地を一望・龍王山城跡ハイキング

担当班 4 班

龍王山は山頂に戦国の武将十市遠忠が 16 世紀初頭に名城を築いたことで知られるが今は土塁がわずかに残っているのみである。山頂から大和平野を一望する眺めは絶景で大和三山や金剛・生駒山脈など展望は思いのまま楽しめます。

実施月日： 平成 29 年 4 月 28 日（金）

集合場所： JR 万葉まほろば線(桜井線) 柳本駅改札口(無人改札 1 か所)を出た広場

集合時間： 9 時 50 分までに

アクセス：代表的な列車です。この他にもお住まいに応じた行き方があります。

※ 8:34 近鉄鶴橋駅発(近鉄大阪線急行名張行)⇒9:14 近鉄桜井駅着⇒隣接の JR 桜井駅へ移動し乗り換え

9:38 JR 桜井駅発(万葉まほろば線奈良行)⇒9:46 柳本駅着

※ 7:57 JR 大阪駅発(大和路快速奈良行)⇒8:57 奈良駅着⇒奈良駅で乗り換え

9:07 JR 奈良駅発(万葉まほろば線桜井行)⇒9:27 柳本駅着

装 備：トレッキングシューズ、ストック、雨具、敷物、弁当、飲み物、観察器具、図鑑、虫よけ

実施可否：前日当該地方の降水確率が 50% 以上の場合中止します。中止の場合は午後 8 時までに全体メールでお知らせします。

行 程：10:00 柳本駅より徒歩出発⇒長岳寺付近経由(北側ルート)⇒12:30 龍王山山頂到着⇒12:30～13:30 昼食・班長会議⇒13:30 下山開始⇒15:30 黒塚古墳展示館⇒16:10 頃柳本駅到着（黒塚古墳展示館に到着をもって解散予定）

※鶴橋方面の方は、柳本駅発 16:19 又は 16:57 の王寺行があります。

※奈良方面の方は、柳本駅発 15:52 又は 16:37 の奈良行があります。

担当班からのお願いとお知らせ

- ・今回の目的は自然観察というよりも、むしろ山登りです。
- ・工程・所要時間は上り 2 時間 30 分、下り 2 時間を予定しています。休憩は場所が無いので山道の途中立ち止まり、数回取りますのでスムーズな進行にご協力お願い致します。
- ・コースは北側ルートから標高 586m の龍王山山頂まで登り、同じルートで下山する往復約 7 Km のコースです。
- ・難易度は金剛山登山と同じレベルと考えられますが、急坂もあり必ずしも楽なものではありません。添付の「てくてくまっぷ」を参考にしてください。
- ・利用できるトイレは駅構内と山頂付近そして黒塚古墳展示館に各 1 か所あります。



龍王山 山の辺の道から仰ぎ見る青垣の山々では一番高い。柿本麻呂の名歌を伝えた山に妹を置いて山路を行けば生けりともなしに詠まれた「引手の山」はこの龍王山といわれる。龍王山が2つあり、雨乞い信仰の祠。また山頂の南城跡には、フィールドアスレチック風見晴台がある。

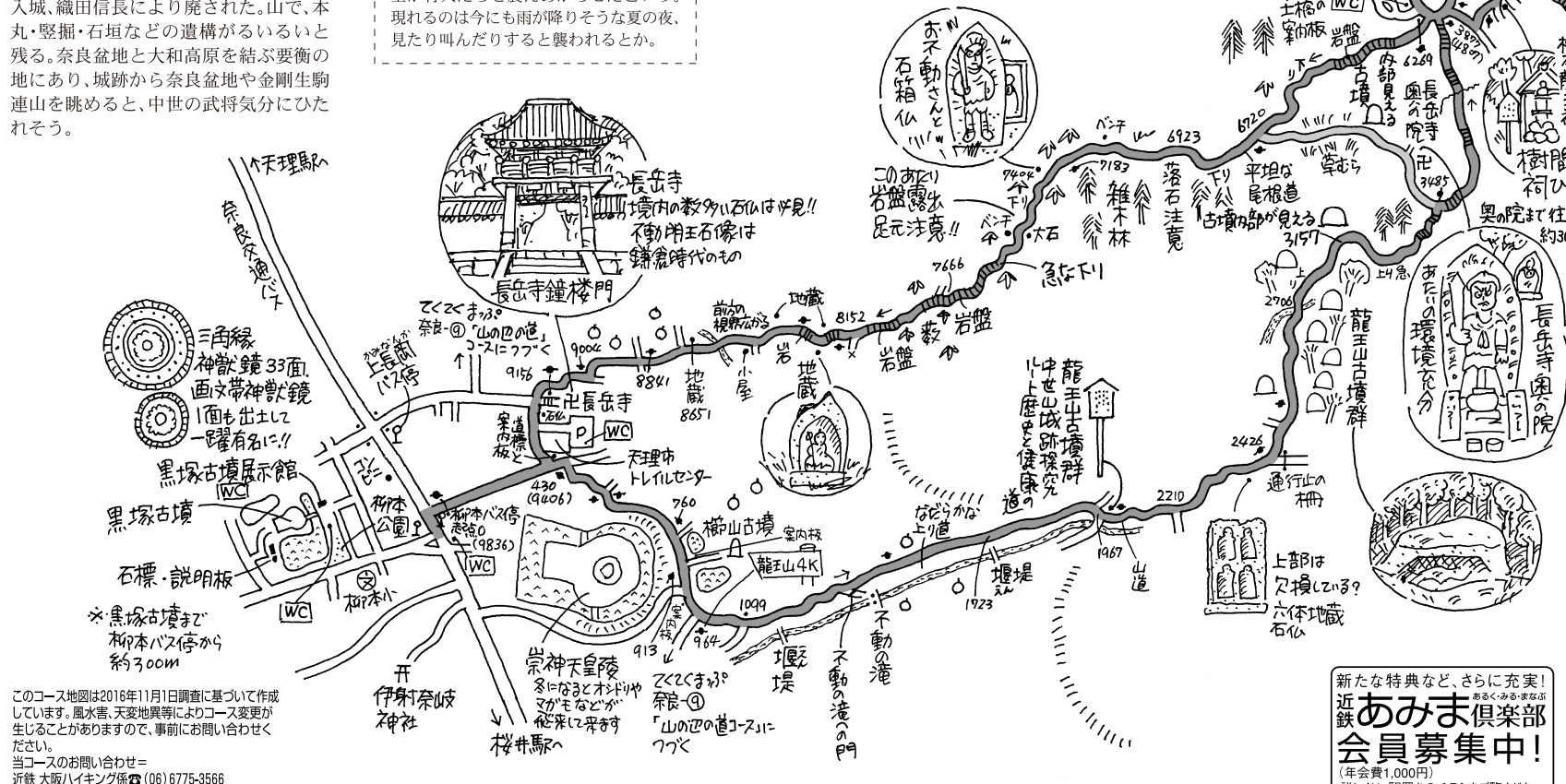
龍王山城跡 中世の豪族、十市氏が築いた大和を代表する山城の跡。天文年間(1532～55年)十市遠忠が拠を構え、十市城とも呼ぶ。のち松永氏・秋山氏が入城、織田信長により廃された。山で、本丸・堅堀・石垣などの遺構がのこる。奈良盆地と大和高原を結ぶ要衝の地にあり、城跡から奈良盆地や金剛生駒連山を眺めると、中世の武将気分がひたれそう。

龍王山古墳群 龍王山の西斜面、標高150～450mに点在する古墳群。円墳と横穴がそれぞれ300基、あわせて600基に及ぶ。珍しいのは横穴で、崖や山腹など自然地形をそのまま利用している。植林内に点在し、さながらお墓の団地。6世紀～8世紀にかけての古墳といわれるが、調査はほとんど行われず、謎の眠りに残っている。

ジャンジャン火伝説 信貴山の松永氏に滅ぼされた十市氏の怨霊が火の玉になったという伝説。龍王山から飛び出た火の玉が村人たちを震えあがらせたという。現れるのは今にも雨が降りそうな夏の夜、見たり叫んだりすると襲われるとか。

長岳寺 「釜口のお大師さん」とよび親しまれている。阿彌陀三尊像・鐘樓門・庫裡などの重要文化財や石仏が多い。龍王山頂近くに長岳寺奥の院と呼ばれるところがあり、若々しい表情をした肉厚の不動明王(鎌倉時代作)と石像がひっそりたたずむ。

黒塚古墳 古墳時代中期に築造されたと推定される、全長130mの前方後円墳。中世から近世にかけては柳本城の一部に利用されたこともある。1998(平成10)年に三角縁神獣鏡33面ほかが出土して話題を集めている。



コースのあらまし 柳本バス停付近から龍王山へは、緩傾斜で距離が長めの南回りルートと、短距離だが急坂の北側ルート。本コースは南から登って北側下る。行燈山古墳(崇神陵)の東側を回り込んで谷筋に入り、龍王山古墳群などを見つ登る。長岳寺奥の院への分岐を過ぎると、尾根筋に。幅約5mの舗装林道で、南北龍王山城跡への道や北ルートが出合う場所。標高586mの南城跡、521mの北城跡へは、ここから往復。北ルートを下り、岩肌が露出する急坂から、路傍に石仏などが見えはじめると、やがて長岳寺山門。

●コース内の神社仏閣、施設等によっては有料の個所があります。

●地図内の数字は、起点からの実測距離(メートル)を表わしています。

企画・発行＝近畿日本鉄道(株)
制作・印刷＝(株)アド近鉄
イラストマップ＝鈴木卓人
※無断転写禁止。

新たな特典など、さらに充実!
近鉄あみま倶楽部
会員募集中!
(年会費1,000円)
詳しくは、駅置きのチラシをご覧ください。

ハイキングのエチケット

- *ゴミはまとめて持ち帰りましょう。
- *山火事防止のためタバコに注意しましょう。
- *大切な自然です。植物の採集はつしみましょう。

きれいな思い出 きれいな自然
ゴミやアキ缶は、持ちかえりましょう

- 大阪難波駅から天理駅まで約1時間(大和西大寺駅のりかえ)
- 大阪上本町駅から桜井駅まで約40分
- 京都駅から天理駅まで約55分
- 近鉄名古屋駅から桜井駅まで約2時間5分(名張駅まで特急利用、名張駅のりかえ)
- バス 天理駅・桜井駅から柳本まで約15分
- バス時刻のお問い合わせ
奈良交通お客様サービスセンター ☎(0742) 20-3100

●約10キロ〔柳本バス停～龍王山古墳群～龍王山～長岳寺～柳本バス停〕

龍王山展望コース

近鉄